

一般質問から

学校給食について

Q 令和2年10月26日付けで市内児童生徒に配布された「学校給食の再開と今後について」に記載されている児童生徒、教職員へのアンケート実施の有無について、また実施する際の質問事項、実施サイクルについて伺います。

A 現在のところアンケートは実施していませんが、これから策定する「八潮市学校給食ビジョン」に反映させるため、中間報告（令和4年7月頃）までに実施する予定です。質問内容については、暖かさ、色あい、嗜好傾向など、児童生徒向けに分かりやすい内容にす

1番 内田 亜希子

ることを想定しています。教職員向けには、日々の給食を食べる立場からの感想や改善点などをいただくような内容とするを想定しています。実施サイクルについては、給食費の改定や学校給食の提供方式に変更があった機会等をとらえ、適宜実施していきたいと考えています。現在、食育のための学校訪問や職員による学校給食モニタリングを行い、実際に給食の状況を確認しています。その中で、子どもたちや先生から生の声を聴きたいと考えています。

新型コロナウイルス感染防止対策について

Q 今後、予想される第6波の感染拡大に対して、この間の感染対策の教訓を生かすことが必要です。以下伺います。
①ワクチン接種に伴う副反応の人数について②自宅療養者の人数について③無症状の感染者を早期に見出し、保護し、治療にあたるためのPCR検査の拡充について

A ①本市在住の方の副反応疑いの報告件数は、11月未までで30件でした。
②自宅療養を終えられた方は、令和3年1月から11月までで、1436人でした。

10番 池谷 正

③令和3年11月に決定された国の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」では、家庭で自ら検査できる抗原簡易キットの販売方法の見直しや、感染が拡大傾向にある場合には感染に不安を感じる無症状者に対して検査を受けることを要請すること、当該要請に基づく検査費用を無料とするよう支援を行うことなどが示されています。このようなことから、PCR検査の拡充については今後の県の動向を注視していきたいと考えています。

ICT教育環境整備に伴う児童・生徒の健康面における留意事項について

Q 明日の八潮を担う子どもたちの情報活用能力を図るために必要不可欠な情報通信技術（ICT）教育。一人一台端末及び、高速大容量通信ネットワークの一体的整備により、令和元年12月19日文科科学大臣メッセージ『子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育』の具現化である。

その一方で、児童・生徒の健康面を危惧する声も多い。『日本ではGIGAスクール構想とwithコロナ時代の自粛政策によるICT教育の加速から、スクリーンタイムのさらなる増加が予想される。日本眼科医会

18番 福野 未知留

は『眼科学校医が知っておくべき25のポイント』を公布。『あたらしい眼科 vol.38 2021.8月号 メディカル葵出版』学童近視の環境因子と対処方法『小川早紀 五十嵐多恵 17頁より』。対応策について伺う。
A 教育委員会が文科省通知等から参考例を示し、各校でのルールを作成するよう依頼した。今後も、日常観察や学校健診等を通じ、心身に影響が生じるのではないよう、適切な活用に努めていきたい。

財政に関することがらについて

Q 2020年10月に新座市が財政非常事態宣言を発生しました。内容としては、慢性化している財源不足を基金の取崩しや、土地などの資産の売却により、やり繰りしてきたが、基金や資産が底をつき、25億円の財源不足が生じたというものでした。

そこで、本市の基金積み立ての目標と取崩しの基準について伺います。
A 財政調整基金を例に挙げ、5次八潮市総合計画において、財政調整基金及び減債基金の残高の合計額を標準財政規模の10

13番 鈴木 貞夫

パーセントとする目標を掲げています。本市の令和3年度における標準財政規模は185億6488万9千円ですので、18億円ほどが目標額となります。財政調整基金残高は、令和3年11月末現在、約27億円となっていますので、目標とする残高を達成している状況です。また、基金の取崩しの基準については特に設けていませんが、年度間の財源不足の不均衡調整など、基金の趣旨を踏まえ、健全な財政運営に努めていきます。

中川遊歩道について

Q 中川遊歩道が開設して30年以上経過しましたが、TX付近の車両併用区間の対応をどのようにお考えでしょうか。同遊歩道は、大瀬運動公園の伊勢野バス停付近から大字二丁目西蓮寺付近に至る幅員2メートル、延長2.1キロメートルの遊歩道で、多くの市民の方々にご利用いただいています。

併用区間があるのは、同遊歩道開設以前から中川の堤外地と堤内地を結ぶ道路として利用されてきたことによるものです。現状では、この併用区間を農作業用の車両が通行しており、

17番 鹿野 泰司

歩行者との安全性は十分であるとは言えない状況です。今後は、農業従事者の方々からも意見を伺い、状況を確認するとともに、道路管理者等との協議を行い、遊歩道利用のルールについて検討していきたいと考えています。



中川遊歩道

学校給食について

Q 昨年の食中毒事故から1年半、給食審議会の答申が出されてから1年が過ぎていきます。2学期におかずを運ぶ箱から衛生害虫が発見されました。何が原因か、今後の対策について伺います。

また、令和7年開校予定の新設小学校にはどのような給食提供体制を考えていますか。
A 衛生害虫が番重に入り込んできた。栄養士が調理場を巡視・確認しており、調理場において入り込んだ可能性は低いと考えられ

2番 小宮 弘子

ますが、調理完了後の配送や学校の受け入れ体制、保管場所の衛生管理については専門機関にも助言をいただいております。改善を重ね、対応してまいります。新設小学校の給食提供体制については、現在学校給食ビジョンの策定に向けて準備を進めており、新設小学校の基本設計では、2つの提供方式どちらでも対応できるようにします。今後、同ビジョンの中で市全体の学校給食のあり方について、お示しできればと考えています。

一般質問から

街路樹管理について

Q 市内には多くの街路樹が植栽され、住環境の向上に大きく貢献している一方で、落ち葉や害虫等の苦情が寄せられています。予算が限られている中、適切な維持、管理等をするためにも街路樹管理の方針・指針を策定する必要があると思いますが、市の考えを伺います。

21番 朝田 和宏
管理業務の単価上昇に見合う予算確保が難しい状況です。埼玉県では、令和3年に「街路樹マネジメント方針」を策定し、限られた予算の中で街路樹の求められる機能が持続的に発揮できるように管理や整備の方針を定めています。

A 街路樹は、道路の緑化として美しい景観の創出にとどまらず、緑陰の確保、騒音の減衰等の効果が期待される一方で、樹木は大きく成長し、老木化しているものもあります。維持管理に関して、労務単価の上昇や、街路樹の成長による維持

このような方針等を定めていくことは大きな効果が期待できると考えていますので、本市としても、街路樹の適切な管理を行うための計画・方針の策定に向けて調査・研究していきたいと考えています。

インフルエンザ予防接種について

Q 高齢者以外は任意接種となっているインフルエンザ予防接種。令和2年度は新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐため、小児や妊婦の方への接種の助成がされ、高齢者においては県の補助事業で全額助成されました。令和3年度においても一部の自治体では一部助成を行っているケースがみられます。本市の新型コロナウイルスとの同時流行を防ぐ取組について伺います。

20番 岡部 一正
インフルエンザの陽性者が減少していることから、昨年度と同様な費用助成は行っていません。感染症予防対策については、基本的な感染症予防対策を継続することが重要であり、市のホームページや広報に掲載するとともに、保健センターのロビーに感染症予防の啓発コーナーを設け、広く市民に向けて周知を行っています。

A 今年度は、新型コロナウイルス対策の周知徹底により一人ひとりがマスクの着用や手洗い等の感染症予防対策に努めていること、また新型コロナウイルス

今後引き続き正しい情報を市民の方に提供し、予防対策を徹底していきます。

本市の治水について

Q 治水対策はまちづくりに欠かせません。特に要望が強い地区と、今後の整備計画について伺います。

15番 篠原 亮太
古新田通りなどが、治水に対する要望の多い地区です。内水排除の根幹は、公共下水道による整備が基本であると考

A 八条小学校や和耕排水施設の周辺、大字新町地内の工業団地、県道草加八潮三郷線の八条用水東側の八条小橋バス停付近、大字二丁目地内の潮止通り二丁目交差点より東側、潮止通りの木曾根郵便局付近からやしお苑付近までの区間、大字南川崎地内のゆまての周辺、潮止小学校付近、大字伊勢野地内の伊勢野ふれあい広場の周辺、青葉通りの首都高速6号線下の大原交差点、大字古新田地内の

掘り水路の改築、道路横断箇所におけるボトルネックの解消、水路底板の改良、水路の浚渫などを実施して、浸水被害の軽減に努めていきたいと考えています。

八潮市の人口ビジョンと子育て世代・若者世代の人口動態について

Q 「まち・ひと・しごと総合戦略」では、2025年までに想定人口10万人を目指しています。市民・東京都特別区の35%が「居住地に求める条件」として「治安」を掲げており、「治安」が居住地選択の重要な要素となっています。防災・防犯の面からも警察署等の誘致が必要ですが、誘致には人口10万人が1つの基準となり、早期の人口10万人実現が本市の命題だと考えます。そこで、人口流入・定住促進の取組状況と展望について伺います。

8番 前原 鮎美
要です。そのため、平成28年度に「八潮市シティーセールスプラン」を策定し、本市の都市イメージや魅力向上を目指し、魅力ある施策、事業、イベントなどを報道メディアなど様々な媒体を通じて、効果的に発信しています。

また、第5次八潮市総合計画基本構想における「共生・協働」・「安心・安全」の基本理念のもと「住みやすさナンバーワン」のまちやしおを目指し、各種施策を推進することで、人口の維持、増加に努めています。

A 移住促進には、まず、市を知っていただくことが重

要です。そのため、平成28年度に「八潮市シティーセールスプラン」を策定し、本市の都市イメージや魅力向上を目指し、魅力ある施策、事業、イベントなどを報道メディアなど様々な媒体を通じて、効果的に発信しています。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進について

Q DXの推進により、業務の効率化、省力・省人化、生産性向上、経費削減が図られ、それにより生み出された財源と人的資源を、子ども・高齢者・障がい者などぬくもりを必要とする方々に活用し、少ない人員、少ない支出で最高の住民満足が実現されるものと考えます。

7番 荒川 貴洋
DX推進に対する方針と今後の計画について伺います。

急速な少子高齢化の進展、生産年齢人口(15歳から64歳)の減少が招く労働力不足、社会保障制度の給付と負担のバランスの崩壊、経済規模の縮小、財政危機、国際競争力の低下など、様々な社会的・経済的な課題の深刻化が強く懸念されますが、

総務省では、本年7月に「自治体DX推進手順書」を發出しています。同手順書では、DXの取組を総合的に推進する上で、市としての全体的な方針や計画を策定することが有用であるとされています。本市においても、方針や計画の策定に向けて取り組んでいきます。

新設小学校の建設について

Q 八潮駅周辺の児童数増加に対応するために、新設小学校の建設が計画されています。「新設小学校建設基本構想・基本計画」が令和3年3月に策定されました。この先何十年と子どもたちの学びの場となる大切な小学校の設計について伺います。今まで現場の声や市民の声を聞いてきていないが、聞かせる機会を作りますか。

6番 小倉 聖彦
今後、基本設計や実施設計を進める中で、説明会の開催やお知らせの配布などについて検討していきたいと考えています。

A 新設小学校の建設については、地域住民の皆様や学区内の児童の保護者に対し、校舎のイメージや進捗状況などについて説明が必要であると考え



八潮市GIGAスクール構想について

Q 1人1台端末の導入により、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と学習活動の充実が期待されています。

そこで、今後のビジョンと課題を明確化し、創造性を育むICT教育を実現するために、個別最適化学習と協働的な学びの充実について、現状の取組状況を伺います。

A 個別最適化学習と協働的な学びの充実については、1人1台端末に個別最適な学びを行うためのドリル学習ソフトである「eライブラリ」と、協働的な学びを行うための協働学

習ソフトである「スクールタクト」をそれぞれ導入し、授業や授業外で使用する環境整備を行い、児童生徒の発達の段階や各校の実態に応じた活用がされています。

そして、目指すべき授業展開モデルである八潮スタンダードと、それらの授業支援ソフトを組み合わせた授業を行うことにより、個別最適な学習と協働的な学びの充実を図っています。



議会の傍聴案内

本会議および委員会は、どなたでも傍聴することができます。

■傍聴受付について

傍聴を希望される方は、本会議場入口前の傍聴受付で、傍聴申込書兼同意書に住所・氏名等のご記入をお願いします。

■新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応について

市議会では、傍聴者の方へ次の事項について、ご協力をお願いしています。

・傍聴受付にて職員による検温。(検温結果が37.5度以上となった場合、傍聴をお控えいただくようお願いする場合があります。)

- ・消毒液による手指の消毒。
- ・マスクの着用(マスクはご自身でご用意ください)。
- ・ソーシャルディスタンス(社会的距離)の確保(着席できる席数を減らしています)。
- ・定員を超えた場合、入場を一時お待ちいただくことがあります。

※発熱等がない場合でも、体調のすぐれない方は傍聴をお控えください。

※傍聴席に入られる際には、携帯電話・スマートフォン等の電源はお切りいただき、私語は慎んでください。また、録音や、写真撮影等も傍聴規則により禁止されておりますので、ご理解・ご協力をお願いします。

その他の一般質問事項

※数字は議席番号です

- ⑨犯罪被害者支援条例の早期制定について
- ⑨「生理的貧困」の継続的な支援について
- ⑨12月期末手当削減見送りについて
- ⑪妊婦健診について
- ⑫公立小中学校のICT教育について
- ⑮高齢者在宅福祉生活支援サービスについて
- ⑮子ども用ヘルメット補助金について
- ⑮投票率向上について
- ⑮新型コロナウイルス感染症について
- ⑰公園のあり方について
- ⑰環境に配慮した地域内交通網の確保について
- ⑰新型コロナウイルスウィルス感染に伴う学校教育への影響について
- ⑰区画整理地内における交通安全対策について
- ⑰鶴ヶ曾根・二丁目土地区画整理事業について
- ⑰特別障害者手当制度について
- ⑱「眼育(めいいく)」について
- ⑱「避難カスケード(避難の連鎖)」における率先避難者について
- ⑱大雨による通学路の冠水対策について
- ⑲新本庁舎メモリアルプレート事業について
- ⑲障害児支援の更なる充実について
- ⑲学校給食アンケートの実施について
- ⑲(仮称)市民防災士の育成について
- ⑲やお駅前公園の利活用について
- ⑲学校給食について
- ⑲学校における集金業務について
- ⑲(仮称)八潮市パートナーシップ宣誓制度について
- ⑲西袋上馬場特定土地区画整理事業について
- ⑲スケートボードパークについて
- ⑲防災対策について
- ⑲ICT教

育について

- ⑧スポーツ健康都市の取組状況について
- ⑩小学校のトイレ改修工事等について
- ⑩アフターコロナについて
- ⑩SDGs未来都市へ向けての取り組みについて
- ⑭市内の事業者向け経済支援について
- ⑭産業道路の延伸について

(質問順に掲載)



用語 一般質問とは

議員が市の仕事全般について、執行機関から現在の状況やこれからの考えを聞くこと

決議

定例会において、掲載の決議を原案のとおり可決しました。

早期の学校給食ビジョン策定と学校給食審議会答申を尊重した学校給食の提供方法を求める決議

2020年6月26日に発生した学校給食提供事業者による本市の学校給食の食中毒事故から1年以上が過ぎました。この事故に伴い設置された学校給食審議会では8項目にわたる答申がなされ、安心安全な学校給食のあり方について言及されています。その中で、現行の民間への全面委託方式から公設公営、もしくは公設民営方式へ移行すること、さらには大規模集団食中毒のリスクを分散させるため、市内に複数の共同調理場を設置することや、単独校方式及び親子方式での運用も採用すべきとしています。

事故発生以来、安心して喫食できる学校給食の提供に向け、教育委員会や関係者の皆様のご努力は並々ならぬものがあつたと承知しています。しかしながら、いまだに学校給食に不安を抱えている児童生徒、保護者の方々がいることも事実です。早期に提供体制の構築を含めた将来ビジョンを市民の皆様にお示ししていかなければなりません。

市議会としては、市とともに安心で安全な学校給食の提供の実現に取り組んでいくとともに問題の発展的な解消に努めていくため、市に次のことを実施することを求めます。

記

- 1 学校給食のあり方について、中長期的な視点に立った学校給食提供のため、学校給食ビジョンを早急に策定すること。
- 2 その取り組みを進めるために、財政課をはじめ他の各課も横断的に可能な限り協力を行っていくこと。
- 3 学校給食の提供については、学校給食審議会の答申を最大限尊重し、あらゆる可能性を探ること。
- 4 新設小学校については、今後策定される学校給食ビジョンに並行して、給食調理室の導入も含め、あらゆる可能性を探ること。

以上、決議する。
令和3年12月17日

埼玉県八潮市議会



委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他3議案のあわせて4議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の歳入歳出予算の補正の学校給食・食育推進事業では、「学校給食事業推進専門員に関して、人選はどのように行うのか。また、どのくらいの頻度でどのような助言を求めているのか」との質疑に対して、「栄養学を専門とする大学の先生を選出したいと考えており、例えば給食施設における衛生管理、大量調理の品質管理、給食の生産管理、食材管理、流通システム管理、厨房管理といった面に関する専門知識を有する方を想定している。助言を求めるにあたっては、新たに会議の場を設けるといったことはなく、学校給食ビジョンを策定するにあたり、専門的な知識等が必要な場合において、月に1回程度、例えば大学の研究室に伺うなり、大学の先生に本市までご足労いただくなどして助言をいただきたいと考えている。同事業の旅費は、そのために計上した費用である」との答弁がありました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他11議案のあわせて12議案の審査を行いました。

令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の債務負担行為補正の道路維持管理業務委託料では、「委託している道路はどこか。また、限度額が前年度よりも減額になっている理由は」との質疑に対して、「道路維持管理業務委託では、市が管理している道路1933の路線(延長約322キロメートル)を1日当たり約65キロメートル程度走って市道の道路巡視をすることで、舗装の穴などの不具合箇所を発見した場合には、穴埋め作業等の緊急修繕を行っている。この業務委託は、令和元年度から実施しており、緊急修繕件数は、増加しているものの、これまでの実績等により効率性が高まってきたことなどがあげられる。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された令和3年度八潮市一般会計補正予算(第9号)の分割付託1議案、その他7議案のあわせて8議案の審査を行いました。

そのための、穴埋め作業等で使用するアスファルト合材は、原油高騰などの影響により、価格上昇の傾向にあるものの、道路パトロールを含めた業務委託全体の効率が良くなったことにより、来年度予算が減額となった」との答弁がありました。

「やしお市議会だより」

「やしお市議会だより」を、最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今度の12月議会は、改選後初めての市議会定例会ということもあり、新人7名を含む18名の議員が一般質問を行い、延べ72名の市民の皆さんに議会傍聴にお越し頂きました。多くの議員が、学校給食や新型コロナウイルス感染症対策など、多岐にわたる市政課題に対して、様々な視点から前向きに提言し、活発な議論となりました。また、多くの市民の方々に市議会への関心を寄せて頂きましたことは、これからの八潮市の発展につながる大きな意義を持っていると感じています。

陳情

陳情書 「1. 地下鉄8号線誘致活動のさらなる推進の件」等
陳情者住所 埼玉県草加市稲荷
陳情者 埼玉県宅建政治連盟埼玉東地区 地区長 木村 忠義

議会の詳細は「ホームページ」でご覧いただけます。
議案の審議状況や市政に関する一般質問等の詳しい内容については、ホームページをご覧ください。
ホームページアドレス
<http://www.city.yashio.lg.jp/gikai/>
ご不明な点は議会事務局までお問い合わせください。☎ 048-996-2111 (内線277)

議会報編集委員会									
(委員長)									
前田	寺原	金子	前原	小倉	二木	大島	小宮	内田	篠原
貞子	一行	壮一	鮎美	聖彦	和枝	愛音	弘子	亜希子	亮太
(副委員長)									
大泉 芳行									
(委員)									

編集後記

議会報編集委員会から

「やしお市議会だより」を、最後までお読みいただき、ありがとうございました。

今度の12月議会は、改選後初めての市議会定例会ということもあり、新人7名を含む18名の議員が一般質問を行い、延べ72名の市民の皆さんに議会傍聴にお越し頂きました。多くの議員が、学校給食や新型コロナウイルス感染症対策など、多岐にわたる市政課題に対して、様々な視点から前向きに提言し、活発な議論となりました。また、多くの市民の方々に市議会への関心を寄せて頂きましたことは、これからの八潮市の発展につながる大きな意義を持っていると感じています。

今度も、市民の皆さんの声を市政に届ける市議会として、21名の議員が力を合わせて取り組んでまいりますので、引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。

(金子 壮)

「やしお市議会だより」は、新聞折り込みでお届けしています。市役所、八潮駅、お近くの公共施設などでもお受け取りになれます。